

2016年3月18日

## スバル バンコク国際モーターショーでマレーシア製フォレスターを初公開

富士重工業は、タイのバンコクで開催予定の「第37回バンコク国際モーターショー(プレスデー:3月21日~22日、一般公開日:3月23日~4月3日)」において、2月にマレーシアにてKD生産を開始したフォレスターを初公開します。

なお、マレーシアにて生産されたフォレスターはタンチョン・グループのスバル販売網を通じて、2016年春よりマレーシア国内、タイ、インドネシアで販売を予定しています。

フォレスターは「SUVとしての本質的な価値の実現」を追求するスバルのSUV旗艦モデルです。スバル独創のシンメトリカルAWDを核に、高い走行性能、安全性能、環境性能を実現、SUVならではの道具としての使う愉しさと、ストレスなく自由な移動を可能にする走る愉しさを提供します。

当社は、2014年5月9日に発表した中期経営ビジョン「際立とう2020」において、強い事業構造を創る取り組みの1つとして、東南アジア地域での強固な事業基盤の構築を掲げています。マレーシアにおけるフォレスターのKD生産および販売はその一環をなすものです。成長著しいアセアン地域においても、スバルの「安心と愉しさ」を提案し拡販を目指していきます。



マレーシア製フォレスター

### 《その他出品予定車両》

SUBARU XV(マレーシア生産車)

OUTBACK、LEVORG、WRX STI、SUBARU BRZ(日本生産車)

VIZIV FUTURE CONCEPT

OUTBACK カットボディ

プレスカンファレンスは3月21日11:00(現地時間)よりスバルブースにて行われます。